

鈴鹿 里山-はたけ-街をつなくプロジェクト通信

2011.5 vol.2 発行：NPO 法人鈴鹿循環共生パーティ

鈴鹿市の重要生態系地域に指定された徳居町の里山地域で、いよいよ本格的な里山の手入れが始まった。

プロジェクト1 里山と人をつなぐ

徳居町の里山で森の手入れ



鈴鹿市徳居町里山



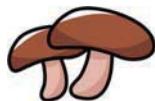
里山整備のために伐採した木を無駄なく活かすために、シイタケの原木にしていく。



参加者で里山整備



原木に電動ドリルで穴をあけシイタケを植菌していく



3月21日に子どもたちが10人参加して、延び延びになってきた「図鑑を持って森を体験する」企画に先立ち、その準備も兼ねて、3月20日に、シニアのメンバーが徳居町里山で活動した。その時の様子を参加した宮地氏のレポートで紹介する。

3月20日晴、高崎さんの声かけで、徳居町の里山にメンバー9人が集結した。

面々は、先に高崎さんが倒してあったナラの木に、電動ドリルで穴をあけ、シイタケの植菌をした。

高崎さんがシノタケの藪を刈って、以前使っていただろ道道を開墾してくれていた。諫山さんとぼ

くは、そこを歩いて谷津田の水源地探索に行く。

道は、ガマがはえて荒地になっている三角の田んぼの手前のところで、シノタケの藪にはばまれた。もうちょっとのところ。田んぼに一端下りて、上にのぼる。

井戸とポンプをたしかめ、もっと上流の人工池を見学。

帰り、谷津田の東側の際を歩く。道端にタラをみつける。芽がでていた。諫山さんといっしょに、これから描く。

明日、図鑑観察するところに、二つ、こんもり土が盛ってあるような小山がある。

諫山さんや栗屋さんは、これは古墳ではないだろうかという。古代の香りがにわかに森の中にただよった。(宮地)



シイタケの植菌作業

プロジェクト2 はたけと人とをつなぐ

街のはたけ公園で野菜作り体験

はたけプロジェクトの舞台となる「街のはたけ公園」(ショッピングセンター・ハンターさんより借用した農場)で、春を迎え、本格的な自然・農体験が始動した。



街のはたけ公園 (鈴鹿市)



「街のはたけ公園プロジェクト子ども体験企画」4/4

4月4日の午後はいよいよはたけ作りです。鍬や剣スコップや備中鍬、レーキなど畑道具を使って、本格的な農作業をしました。女の子は丁寧に畝の土をかきながらならします。その集中力はかなりのものです。男の子は畝の端まで溝をつくる造成作業です。新中一年生のお兄ちゃんを見て新小二年生の男の子も懸命に鍬を使っていました。畝が出来たら、早速小松菜をまきました。まいたらすぐに水やりです。



「街のはたけ公園プロジェクト子ども体験企画」5/7

5月7日。今日はいよいよ野菜の苗植えを行いました。トマト・なす・ピーマン・きゅうり・ししとう一人ひとりに植えたい野菜を決めてもらって、その苗を植えます。



まずは畑に水をまきます。はたけには前回まいいた小松菜がもうかなり大きくなってました。

そのあと、保温と防草のためにマルチを張ります。「私もやらせて!!」



草刈り・溝切りをみんなで行いました。さあいよいよ定植です。やさしく、しっかりと植えてね!

「自然・農体験企画」5/1



玉苗植うる...

5月1日。子どもたちの田植え体験。鈴鹿市庄野町で。鈴鹿市の偉人・佐々木信綱による作詞『夏は来ぬ』の歌詞「玉苗植うる、夏は来ぬ」を体感。田んぼの感触を味わいました。



終わったら支柱をたてます。この支柱は里山で切ってきた竹です。

はたけと里山が つながる

プロジェクト3 はたけと里山をつなぐ

自然環境 教育

はたけと里山を結ぶ心を育む

はたけでの自然・農体験と里山での学びや遊びを通して、両者が身近になっていく。その体験こそがはたけと里山をつなぐ心を育てていくことだろう。子どもたちの里山体験を紹介する。



森は、学びと遊びの宝庫



集めた木の葉を画用紙に貼って図鑑で調べる

「里山プロジェクト子ども体験企画」3/21

図鑑を持って森の散策

森を散策し、生息する植物や生物の収集と観察をしました。木の葉を集め、図鑑に照らして、植物の生態調査です。実物と図鑑のものがなかなか一致せず一苦労。本物に触れることの大きさを実感しました。



水辺の観察

自然環境保全に一役



蘇る自然の里山



ならの木に穴を空けて菌を植えていく

「里山プロジェクト子ども体験企画」3/28

キノコを植える

前日にシニアメンバーが整備したナラの原木に、この日は子どもたちがシイタケの菌を植えました。シイタケが出来るのは再来年の秋だそうです。子どもたちは夢中になって植菌作業に取り組みました。



力を合わせて原木を並べていく



地面に穴を掘って炭焼き窯をつくる

「里山プロジェクト子ども体験企画」4/29

炭焼き体験

森を整備して出された廃材から炭をつくらうという企画です。子どもたちも森から原木を運び出し、炭焼き窯に並べるお手伝いをしました。



森から原木を運び出す。この道も整備して蘇ったもの。



原木を運ぶ子どもたち



原木を窯に並べていく



窯に点火



窯出し

講座スケジュール

東日本大震災の影響などにより、講座スケジュールやタイトル・内容が変更されました。

メインテーマ「私は地球、」

我が家からの心豊かな街づくり・時代を拓く3回連続チャレンジセミナー

平成23年 5月22日

第一回 『この危機を克服して、新たな社会を作るために』

ドキュメンタリー映画「幸せの経済学」上映

講師・内藤正明

午後 アクションタイム 里山を散策しよう



6月19日

第二回 『現状をどう見るか～最新データを踏まえて～』

東日本大震災で見たこと

講師 内藤正明 楠部孝誠

午後 アクションタイム 段ボール生ごみ堆肥器づくり (1)

(講師 楠部孝誠)



7月24日

第三回 『なぜそんなことになったのか --- 原発とこれからのエネルギー』

講師 荒田鉄二・内藤正明

午後 アクションタイム ベランダで自給自足? 野菜を植えよう

8月以降も連続開催予定。

子ども 里山・はたけ体験スケジュール

森ではどんな風がふいてるかな? 畑ではどんな香りがするのかな?

学びにはどんな発見があるのかな?

夢中になって、ふと気がつけば楽しい仲間もきっと出来る。

そんな発見と出会いの一日を君も体験してみないかい?

6月4日(土)

7月18日(月)

夏休みは毎週1回開催予定

鈴鹿里山ーはたけー街をつなぐプロジェクト

主催: NPO 法人 鈴鹿循環共生パーティ (S J P)

連絡先: 三重県鈴鹿市阿古曾町 14-28 TEL&FAX 059-389-6603